

八千代市教育委員会会議録
平成29年6月第3回定例教育委員会

1 期 日 平成29年6月23日(金)
開 会 午後2時30分
閉 会 午後3時10分

2 場 所 教育委員会庁舎第1会議室

3 出 席 者

教 育 長	加 賀 谷 孝
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津

4 事 務 局

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	斎 藤 仁
学 務 課 長	相 馬 剛
指 導 課 長	渡 邊 敏 雄
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	蕨 茂 美
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
指 導 課 主 幹	高 木 雅 晴
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	平 岡 広 充
教 育 セ ン タ ー 所 長	白 井 聡
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稲 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	斎 藤 新 一
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	平 田 博 史

5 開 会

○**加賀谷教育長** ただいまから定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、石井委員を指名いたします。石井委員よろしく願いいたします。

6 署名人の指定

○**石井委員** それでは、署名人の指定を行います。加賀谷教育長のほか、佐藤委員にお願いしたいと思えます。

○**佐藤委員** わかりました。

7 前回会議録の承認

○**石井委員** 平成29年5月第2回定例教育委員会会議録の承認につきまして、質問がございましたらお願いします。

<質問なし>

○**石井委員** では、お諮りいたします。平成29年5月第2回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございますか。

<異議なし>

○**石井委員** ご異議なしと認め、平成29年5月第2回定例教育委員会会議録は承認されました。

なお、5月定例教育委員会の中で定めたとおり、議案第1号「平成30年度使用教科用図書採択に関する基本的な考え方について」の議事は、採択業務が完了する平成29年8月31日まで公表しないよう、事務局にお願いいたします。

8 教育長報告

○**加賀谷教育長** 定例教育委員会教育長報告は2項目ございます。

第2回八千代市小学校集うスポーツ交流会について報告いたします。

今年度も市内を9地区に分け、6月1日に4地区、6月2日に5地区の交流会を実施いたしました。各小学校の6年生が、スポーツを通して自分の可能性を引き出す場とすること、スポーツ活動や交流会の運営を通して、近隣の小学校と交流を深めることなどを目的に実施いたしました。交流会では各地区の6年生が競技を楽しむだけでなく、リーダーが会を運営する姿やたくさんのお子さんが積極的に近隣の小学校と交流する姿が見られました。短い時間の中でも有意義な交流を行うことができました。

続きまして、平成29年度八千代市小中学校特別支援学級合同お楽しみ会についてご報告いたします。

6月16日に、東部地区は米本南小学校、西部地区は八千代台小学校を会場にして、合同お楽しみ会を実施いたしました。特別支援学級は、現在、小学校10校、中学校6校に設置されており、学級数34学級、児童生徒数は171名です。当日は、そのほかに会場校の児童や特別支援学級の保護者、来賓が参加し、交流を深めることができました。今年度も、「ハートつなげよう“わ”」というキャッチフレーズのもと2020年に開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに向け、五輪マークや聖火台などが会場に設置されました。運営も中学生を中心に、一人一人が運営上の担当を分担し、自分たちの力で責任を果たそうと、良く努力していました。子どもたちは他校の児童生徒とともにゲームや歌を楽しんでいました。以上で報告を終わります。

<質疑・応答>

○佐藤委員 集うスポーツ交流会について、運営は子どもたちが行ったということでしたが、すべての会場で子どもたちが運営を行ったのでしょうか。

○保健体育課長 9地区すべての子どもたちが、開会式や閉会式、種目の説明などの運営を行いました。

○佐藤委員 ありがとうございます。当日、行われたのは、順位を競う種目なのでしょうか。また、賞状などは出したのでしょうか。

○保健体育課長 9地区とも、交流がメインとなりますので、子どもたちには賞状ではなく、記録証が渡されています。

○須堯委員 会場によって種目は違うのでしょうか。

○**保健体育課長** 会場によって種目は違います。地域の実態に合わせて種目を設定しております。

○**石井委員** 今回で2回目ですが、今後どのような展開になっていくのでしょうか。何か青写真があるのか、このままなのか、何かございましたら教えてください。

○**保健体育課長** 各地区の実態に合わせて運営を行っていきたいと思います。今考えているのは、例えば、睦・阿蘇・米本地区ですと、外国籍の児童がたくさんいるので、式の中に日本の国旗はもちろん、外国籍の子どもたちの国旗などをポスターで用意することなどです。

また、新木戸・高津地区が英語特区となっておりますので、小学校6年生でも簡単な説明を英語で行うことはできるのではないかと課内で話し合っております。

○**石井委員** 要望です。集うスポーツ交流会を見させていただいて、他の体育館の行事についてもですが、マイク越しの声があまりはっきりしなくて聞こえづらいと感じました。子どもたちは練習しているのでわかると思うんですけど、見に来た保護者の方が先生の説明を聞き取りづらいのではないかと感じました。どの体育館でも感じられたので、改善できるようであれば来年以降考えていただけたらと思います。

○**保健体育課長** 今いただいた内容に関しては、各地区の実行委員にもお伝えしていきますので、来年度以降改善できるようにしていきたいと思います。

○**須堯委員** 司会する子どもたちも競技を説明する先生も早口になると全然わからないので、ゆっくりというのが基本だということをいつも念頭においてご指導いただければと思います。

○**保健体育課長** 今ご指摘いただいた点も含みまして、来年度改善していきたいと思います。

○**佐藤委員** 特別支援学級合同お楽しみ会について、通常学級の児童生徒との交流ということでしたが、交流は普段から行われているのでしょうか。また、特別支援学級の子どもたちは部活動に入っているのかについても併せて教えていただければと思います。

○**指導課長** 普段から交流は行っております。学校、学級によって様々な参加の仕方がありますがけれども、朝の会・帰りの会にクラスに入ることとか、イベントで交流を活発にするということで、運動会・校外学習・体験学習等をと

しての交流も行っております。

2点目の特別支援学級の子どもたちの部活動の参加でございますけれども、本人の希望があれば入ることもできますし、実際に部活動をしている子どもたちが多くおります。

○須堯委員 お楽しみ会に参加させていただきまして、子どもが通う小学校は学校によって人数が違うということはわかりました。小学校は学区に関係なく、保護者が希望する学校に入りますが、特別支援学級から中学校に行くときの進路はどのようになっているか、また、中学生が卒業する時の進路はどのようになっているのかお聞きしたいです。

○指導課長 小学校から中学校に行く場合は、原則、その中学校区に進みますが、保護者が色々見学する中で自分のお子さんに向いている、向いていないということがはっきりすれば他の中学校にも協議の上で行くことは可能です。中学校の進路でございますが、昨年度の実績で申し上げますと、19名卒業生がいましたが、19名全員が進学をしています。内訳としましては、私立の普通科に2名、公立の全日制普通科に1名、定時制に2名進んでおります。それ以外の特別支援の高等部に進むお子さんもいまして、特に特別支援学校の進路先で多いのは、市川大野高等学校に10名ほど進んでいる状況があります。

○石井委員 特別支援の生徒の部活動の件について、保健体育課でいいかわからないですが、部活動に参加されているということでしたが、その子たちが小中学校体育連盟の競技の中の選手として公式戦などにも出場可能なのか、出場しているのかわかりますか。

○保健体育課長 八千代中学校のサッカー部の生徒、勝田台中学校の女子バレー部の生徒が大会に参加したと聞いております。

9 報 告

報告第1号 平成29年度八千代市一般会計補正予算（第2号）案

（うち教育委員会所管分）に関する臨時代理の報告について

○教育総務課長 報告第1号について報告内容の説明

（概要）

報告内容：平成29年度八千代市一般会計補正予算（第2号）案（うち教育委員会所管分）を市長に申し出ることについて、異議ないものとして臨時に代理する。

(補足説明)

○教育総務課長 報告第1号につきまして、補正内容等につきまして、補足説明をさせていただきます。

「平成29年度八千代市一般会計補正予算(第2号)案」のうち、教育委員会所管分につきましては、平成29年第2回定例会に提出するにあたり、八千代市教育委員会行政組織規則第7条第1項第3号の規定により、市長に意見を申し出るものとされています。今回、本補正予算の内容につきましては異議ないものとしまして、同規則第8条第1項の規定により、教育長が臨時代理をいたしました。このことにつきまして、同規則第8条第3項の規定により、報告させていただくものでございます。

始めに、「平成29年度八千代市一般会計補正予算及び補正予算に関する説明書」の2・3ページをご覧ください。第1表、歳入歳出予算補正につきましては、それぞれ3億5,911万円を増額いたしまして、総額533億407万6千円となっております。2ページの歳入につきましては、今回、教育委員会所管の補正はございませんでした。3ページの歳出でございますが、下段の第10款 教育費のうち、教育委員会所管分の歳出につきましては3,468万7千円を増額いたしまして、29億324万6千円となっております。なお、今回の補正対象事業費となります教育委員会所管部分につきましては、18ページ下段から21ページ上段に記載しております。

それでは、詳細につきまして、「八千代市補正予算及び補正予算に関する説明書附属資料」の教育委員会所管部分に沿って説明をさせていただきます。附属資料の7ページ下段をご覧ください。第10款 教育費、第2項 小学校費、第2目 教育振興費につきましては、就学児童援助事業におきまして、140万9千円を増額するものでございます。内容といたしましては、要保護及び準要保護児童援助費の新入学児童生徒学用品費の支給単価増額に伴う扶助費の増額でございます。これは、平成29年度要保護児童生徒援助費補助金 新入学児童生徒学用品費につきまして、文部科学省から増額の通知がございました。それに伴いまして、準要保護児童援助費におきましても、従前単価と29年度単価の差額分2万130円に、平成29年度当初予算で見積もりました新1年生の人数70名分をかけた金額を補正しております。

続きまして、8ページ上段をご覧ください。第3目 学校建設費につきましては、小学校施設整備事業におきまして、1,747万2千円を増額するも

のでございます。内容といたしましては、八千代台小学校校舎トイレ改修工事の実施設計及び村上小学校・勝田台小学校・大和田南小学校・高津小学校・大和田西小学校・新木戸小学校の音楽室等空調設備設置工事実施設計にかかる委託料1,020万7千円及び村上小学校屋上防水改修工事にかかる工事請負費726万5千円の追加でございます。中段、第3項 中学校費、第2目 教育振興費につきましましては、就学生徒援助事業におきまして、250万4千円を増額するものでございます。内容といたしましては、要保護及び準要保護生徒援助費の新入学児童生徒学用品費の支給単価増額に伴う扶助費の増額でございます。先ほど、就学児童援助事業の際に説明させていただきましたとおり、文部科学省からの通知に基づき、準要保護生徒援助費におきまして、従前単価と29年度単価の差額分2万3,850円に、平成29年度当初予算で見積もりました新1年生の人数105名分をかけた金額を補正しております。

最後になりますが、下段、第3目 学校建設費につきましましては、中学校施設整備事業におきまして、1,330万2千円を増額するものでございます。内容といたしましては、勝田台中学校・八千代台西中学校校舎のトイレ改修工事実施設計にかかる委託料708万8千円及び高津中学校ベランダ手摺改修工事にかかる工事請負費の621万4千円の追加でございます。説明は以上でございます。

<質疑・応答>

なし

報告第2号 契約の締結について(八千代市立八千代台西中学校屋内運動場大規模改造(建築)工事)に関する臨時代理の報告について

○教育総務課長 報告第2号について報告内容の説明

(概要)

報告内容：八千代市立八千代台西中学校屋内運動場大規模改造(建築)工事に係る契約の締結について、市長に申し出ることにについて、異議ないものとして臨時に代理する。

(補足説明)

○教育総務課長 報告第2号につきまして、補足説明をさせていただきます。

「八千代市立八千代台西中学校の屋内運動場大規模改造（建築）工事」につきまして、報告第1号同様、市長に意見を申し出るにあたり、異議がないものとして、教育長が臨時代理をいたしましたので、ご報告させていただくものです。工事の内容といたしましては、老朽化対策といたしまして、屋根や床、外壁、トイレの全面改修等を行うものでございます。なお、工事期間は平成29年7月6日から平成30年2月20日を予定しております。平成29年7月26日から工事期間中は体育館が使用不可となりますが、体育館を使用する行事や平日の部活動につきましては、八千代台東小学校・八千代台小学校・八千代台西小学校の体育館を使用することなどご協力をいただく予定でございます。説明は以上でございます。

〈質疑・応答〉

なし

10 その他

○保健体育課長 保健体育課から、平成29年度健歯児童生徒審査会についてご報告申し上げます。

5月18日に八千代市歯科医師会の協力のもと、小学校6年生と中学校3年生の各学校代表児童生徒を対象に、「良い歯のコンクール」が行われました。審査の結果につきましては、お手元の資料1をご覧ください。

また、歯と口の健康に関する図画ポスターの審査会では、小学校下学年・上学年、中学校の各部でそれぞれ金・銀・銅賞を決定し、金賞作品を千葉県審査会に出品しております。

なお、図画ポスターの金・銀・銅賞の入賞作品及び入選作品19作品につきましては、10月より東葉高速鉄道の勝田台駅地下通路に展示する予定です。以上です。

○教育総務課主幹 八千代市埋蔵文化財通信「埋やちよ」No.36の発行についてご報告いたします。

「埋やちよ」は、埋蔵文化財及び埋蔵文化財行政に対する市民の関心を高め、保存・保護への意識を向上させていくことを目的として、平成9年10月の創刊以来、年数回発行しています。No.36は、今年度1回目の発行とな

ります。

発行部数は約1,000部で、国・県内の専門機関や公共施設、市内の小・中・高等学校、大学、市の関連機関、市議会などに配付しています。また、多くの市民の皆様にご覧いただきたいため、市内の図書館・公民館・支所などの出先機関窓口での配布を依頼しています。

今号では、平成28年度中に実施した主な埋蔵文化財事業の成果の概要を報告しています。

発掘調査事業では、確認調査・本調査・刊行報告書の一覧表や調査の図面を掲載し、特筆できる調査の成果の概要を、普及・啓発事業では、文化庁主催「発掘された日本列島2015」へ出展した墨書土器を中心として展示しました「上谷遺跡展」の報告と市制施行50周年を記念して開催しました出土文化財展示会「発掘された八千代市」についての報告を掲載しています。

これからも、「埋やちよ」を活用し、埋蔵文化財の最新情報を広く発信していきたいと考えております。以上です。

○郷土博物館長 郷土博物館から、資料に基づき、今年度第1回の企画展「村絵図でたどる八千代」の実績及び第2回企画展「村上綱清と米本城」の計画についてご報告いたします。

まず、第1回の企画展は、江戸時代の村の様子を具体的に描いている村絵図から、江戸時代の八千代市域の理解を深めるもので、会期は、4月29日から6月18日でした。

会期中の博物館利用者は3,559名、うち来館者数は2,469名、関連行事として5月28日に、八千代市文化財審議委員である鍋木行廣先生にお願いした講演会の参加者は49名でした。

なお、博物館利用者数とは、企画展会期中の「学校への出前授業」や「講師派遣事業」の参加者数も含めた人数で、来館者数とは、実際に博物館に来られた方の人数です。

絵図をご覧になった多くの方々は、現在居住している状況が江戸時代の様子とあまりにも違っていることを絵図から知り、新たに、地域の歴史に大きな興味をいだいた様子が見られました。

次に、第2回企画展に関してですが、資料のとおり、米本城と村上綱清に関連した内容で、7月19日から9月3日まで開催いたします。

第1回の企画展は江戸時代の村々の様子を展示しましたが、第2回では鎌

倉時代の後半から戦国時代の武士の様子をテーマといたします。

関連行事としては、講演会「米本城主 村上綱清と原氏」を、7月30日午後から、県立四街道高等学校校長で城郭等の研究をされている外山信司先生を講師に開催いたします。

また、「親子甲冑試着体験」として、大小の当世具足の試着体験を8月26日に東京成徳大学日本伝統文化学科の協力をいただき開催いたします。以上です。

<質疑・応答>

○佐藤委員 健歯児童生徒審査会について、今年度の審査会が何回目になるのかということと、健歯の審査会で1番になった子どもは県の審査会に参加するのかどうか教えてください。

○保健体育課長 昭和56年に習志野市と八千代市の歯科医師会が合同で行った「むし歯予防大会」が始まりになります。その後、名称が「歯っぴいやちよ」が「健歯児童生徒審査会」に変更になり、現在に至っております。昭和56年からカウントしますと、今年度で37回目になります。

また、県の審査会は平成25年度から行われておりません。

○須堯委員 子どもたちの顔を見た時に、選ばれた子どもが本当にきれいな輝く歯の子でこういう子が選ばれるのだと感動したことを覚えています。学校は良い歯を作るために何か対策をしているのでしょうか。

○保健体育課長 民間企業のライオン株式会社が「ライオン歯磨きコンクール」を実施しております。今年度は小学校11校がこの行事に参加しております。また、4月18日の「よい歯の日」、11月8日の「いい歯の日」に合わせて小中学校で歯みがき週間を設定して取組を行っている聞いております。

○石井委員 郷土博物館長、企画展には何人くらい参観しましたか。

○郷土博物館長 会期中の出前授業や講師派遣などの博物館事業に参加された方を含んだ人数が3,559名、実際に博物館にお出でになった方が2,469名です。

○石井委員 参観人数が増えることを期待します。

○石井委員 バンコクこども親善大使がこれから来日されますが、毎年少しずつ内容を変えていると話は聞いていますが、今後どのような交流のスタイ

ルになっていくのか何か考えていることがあれば教えてください。

○指導課長 バンコクこども親善大使ですが、平成23年度まで総合企画課の国際推進室で文化交流という形で進めておりました。その後、教育委員会に移管されまして、文化事業も含めながら、教育交流という形で教育としてつながろうという構想で今後色々企画していきたいと考えております。

○石井委員 そろそろ中学校総合体育大会の予選が始まるころですが、ここで優勝して上位が全国の中学生大会に行ける競技があるのかなと思ひまして。このところ10代の子どもたちが卓球にしても将棋にしても目覚ましい活躍が素晴らしいなと思ひます。そのような金の卵が八千代にも何名かいるような情報があれば教えていただきたいです。

○保健体育課長 夏の大会の前に春に県大会を実施している種目とそうでない種目があります。昨年秋の新人選の結果から言いますと、男子のバスケットボールの大和田中学校が県で3位、女子の東高津中学校が準優勝しております。また、新人戦では大和田中学校と村上東中学校のソフトボール部が県で3位となっておりますので、この4校に関しては、非常に期待できると感じております。また、個人種目でがんばっているお子さんもいます。東高津中学校のお子さんで県大会陸上200メートルで準優勝していますので、こちらはかなり期待できるのではないかと考えています。

○須堯委員 中学生の活躍が楽しみですが、それを指導する先生方がオーバーワークということで朝練は中止にするとか、練習をしない日を決めるといふのを新聞で見ます。八千代の場合も先生方にとって無理のないようにして、でも、子どもたちは楽しんで部活に参加できるよう、難しいところではありますが、その点の調整をよろしくお願いします。

○石井委員 サッカーをやっている女の子で全日本クラスの若い世代の子がいるという話を聞いたんですけど、小中学校体育連盟に所属していないので、周知しづらいかもしれないですけど、小中学校体育連盟の方からも他の選手の励みになるような話は周知してもらえるとありがたいなと思ひます。

○保健体育課長 大和田中学校の3年生にU15で日本代表となっている生徒がいますので、色々な機会を通じて周知していければと考えております。

○石井委員 お願いします。

11 閉 会

○加賀谷教育長 以上をもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。